

江戸年中行事六月涼舟 屋形船、家根舟にて多く出る、

船宿は日本橋西河岸牛込淺草川町がし柳橋江戸橋米澤町向兩國伊勢町新橋汐留鐵砲洲町れい神  
其外諸所にあり  
がん島深川

〔守貞漫稿五生業〕江戸船宿

堀江町、柳橋邊、日本橋、江戸橋、山谷川岸、各十餘戸、或ハ二十餘戸、軒ヲ比スル者多シ、其他諸川岸ニ散在スル者、其數舉テ知ルベカラズ、皆川船宿ニテ、荷船宿モアレドモ、十ヶ一二ニテ其九ハ川遊船ヲ專トシ、各小戸ナレドモ、晒掃ヲ精ク、屋造リ奇麗ヲ專トシ、男女ノ密會ヲナシ、或ハ客ノ求ニ應ジ、宴席ヲ兼ネ、又青樓娼家ニ引手ト號ケ、導クコトヲナス、深川等ノ遊里盛ナル時ハ、其遊客遊女ヲ乗スルニヨリ、甚繁多ナリシガ、遊里廢止ノ後甚ダ衰ヘタリ、又遊參ノミニモ非ズ、當所ハ地廣ク特ニ人心活達スルガ故ニ、市中トイヘドモ、遠路ニ往クニハ舟駕ヲ用フルコト屢也、雨中ノ他行等ニハイヨヽヽ多シ、

〔屋形船仲間連判帳〕定

一御公儀様御法度之趣、大切ニ相守別而博奕諸勝負、總而惡事ケ間敷船、一切出シ申間敷候、尤客衆大切ニ仕、船頭水主之者、慮外無之様ニ相慎可申候事、

一御定百艘之内、御焼印札讓リ請候御方、此已後其所之仲間へ、銘々御披露可被成候、尤年番より、例年之通、仲間總寄合之節、披露可有之候事、

一御焼印札讓リ請候御方是迄者格別、此已後總仲間所持有來之船名代差合無之名代ヲ相改御書替可被成候事、

一新規屋根船讓り請候御方者寄合之節、年番同前ニ袴著シ、其節總仲間中へ、御取持可被成候事、一家業先ニ而、あぶれもの等有之、喧嘩口論ニ及び候ば、其所ニ船留置、年番へ爲相知、立合之上取